

東北町「長芋ハーブ空上げ」誕生秘話

「大空と大地が育む力」— 東北町自慢の名産品、“長芋ハーブ^{からあげ}空上げ” 物語

青森県・東北町。

一面に広がる「宝湖¹」小川原湖の湖畔に、長年守られてきた伝統と、新しい風が吹き込む。

豪雪地 八甲田山系を源とするミネラル豊富な水が流れ込み、「やませ」が吹きつける気候風土であるこの町の大地が育むのは、粘り強く、しなやかな「長芋」。

そしてこの国の大空を守るのは、唯一無二の航空自衛隊で、この町に基盤を置く航空自衛隊東北町分屯基地。

——大空と大地。ふたつの力が共にあるからこそ、この町の安心安全な暮らしは続いてきた。

東北町町制施行20周年の輝かしい節目の年に、その共存共栄の象徴として、町の誇る“長芋”を主役に航空自衛隊東北町分屯基地が考案した一品を届けます。

名付けて、東北町「長芋ハーブ^{からあげ}空上げ」。

東北町特産の長芋と米粉の衣をまといサクッとフワッと軽やか、でも中はとても柔らかくジューシー。まるで町の未来を思わせるような、新しい食感とハーブの爽やかなやさしい香りに驚き。

グルテンフリー、腸活、低カロリーと、美容と健康面²でも注目されている今こそ、現代人の忙しさや不規則な生活に寄り添い、滋養に優れ、疲れた身体にもやさしく美味。

まさに“現代の糧”。

これはただのご当地グルメではありません。

空自の想い、地域の誇り、挑戦の証、そして大空と共に生きる町の希望なのです。



東北町「長芋ハーブ空上げ」

航空自衛隊東北町分屯基地発祥
「からっと隊長」

¹ 小川原湖は、「宝湖」と言われており、地域にとって命を生み出して命を育み、そして過去から現在、未来へと人々の生活にかかわってきた生きる力を与えている地域振興、地域経済の繁栄の象徴である。

² 長芋：ビタミンB群、ビオチン（皮膚の健康維持、爪や髪の毛の成長、美容効果）、食物繊維（整腸作用、便秘改善）、カリウム（むくみ予防、血圧を下げる）、その他ミネラル

米粉：タンパク質の一種であるアミノ酸9種類（肌年齢に効果）、ビタミンB1（疲労回復、皮膚・粘膜の維持）、ビタミンE（抗酸化、老化防止、ホルモンバランスの調整）が豊富、低カロリー（小麦粉と比較し油の吸収率は20%抑制）